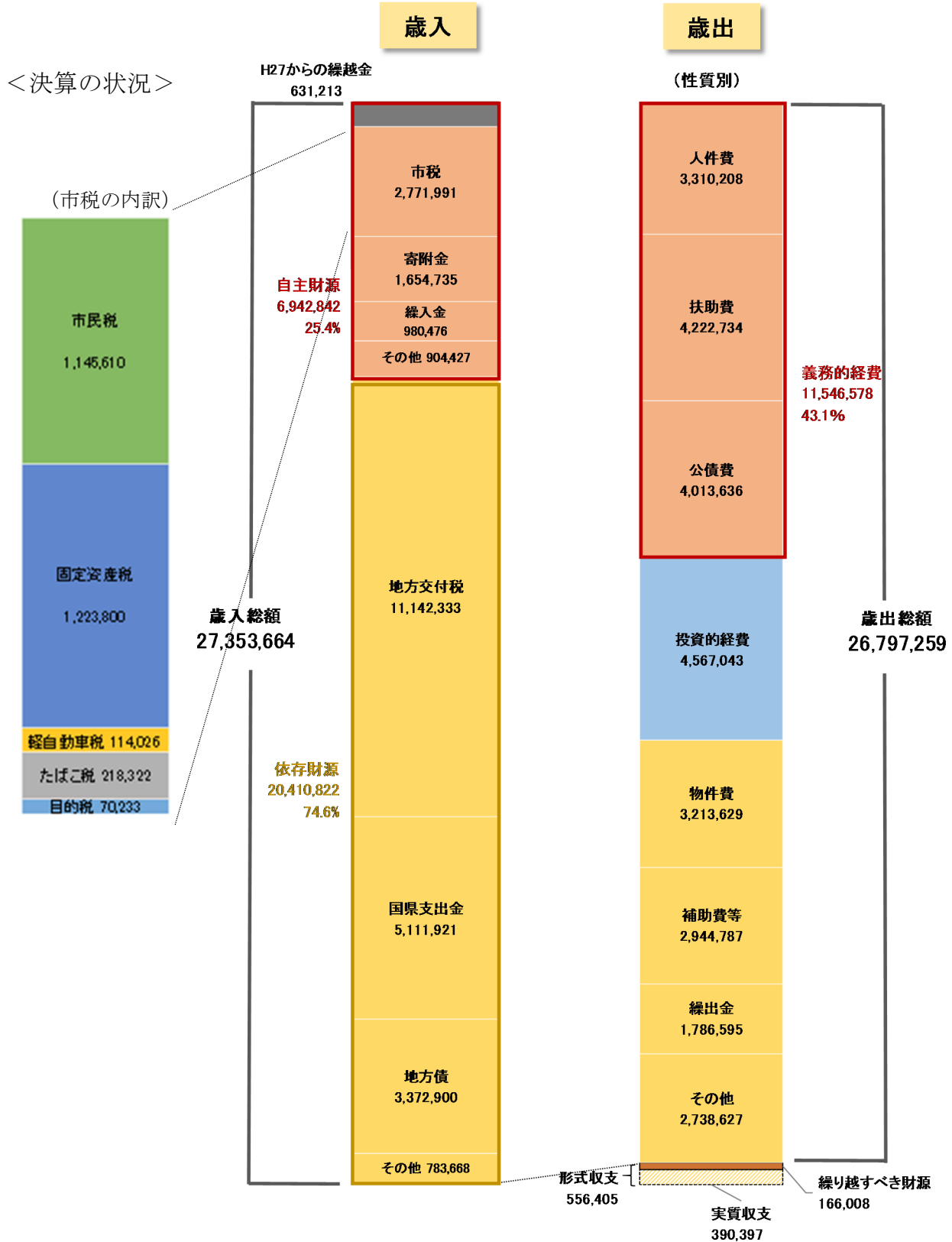


平成 28 年度平戸市普通会計決算の概要

※本資料の図表中の数値については、表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

歳入 273 億 5,366 万円 (△15 億 4,604 万円 △5.3%)
歳出 267 億 9,726 万円 (△14 億 7,123 万円 △5.2%)



1 歳 入

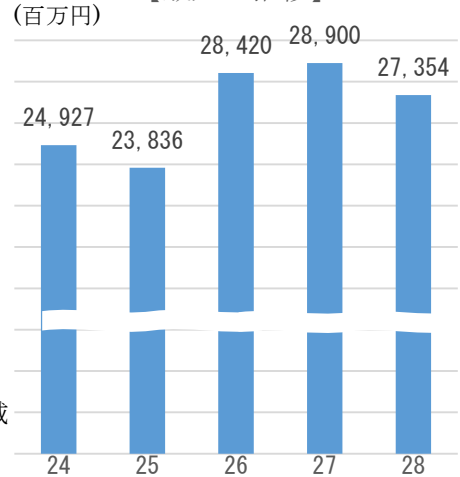
【増要因】

- ・ 辺地対策事業債、過疎対策事業債（ソフト＋ハード）の増
+3 億 1,110 万円
- ・ 臨時福祉給付金給付事業に伴う国支出金の増
+1 億 6,984 万円
- ・ 市民税（個人）の増
+4,954 万円

【減要因】

- ・ やらんば！平戸応援寄附金（ふるさと納税）の減
△9 億 4,695 万円
- ・ 耐震化事業や原子力災害対策施設整備の終了に伴う
国、県支出金の減の減
△5 億 5,971 万円
- ・ 農地、道路、河川等の災害復旧事業に伴う国、県支出金の減
△1 億 4,337 万円
- ・ 地方交付税の減
△1 億 3,643 万円

【歳入の推移】



2 歳 出

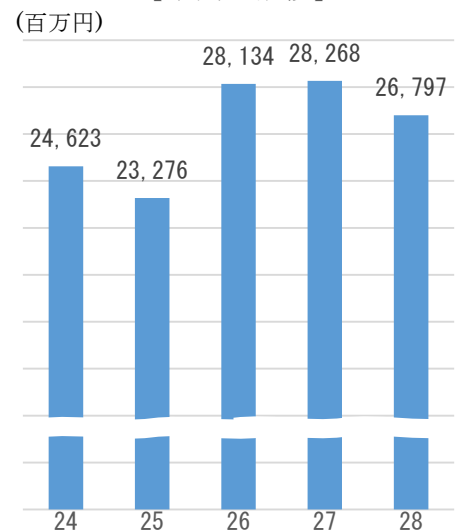
【増要因】

- ・ 水道事業会計繰出金の増
+1 億 6,223 万円
- ・ 臨時福祉給付金事業の増
+1 億 7,037 万円

【減要因】

- ・ やらんば！平戸応援基金積立金（ふるさと納税による基金）
の減
△9 億 9,550 万円
- ・ ふるさと応援寄附金推進事業（特典代など）の減
△1 億 5,937 万円
- ・ 大型建設事業の終了や災害復旧事業の減少に伴う
投資的経費の減
△4 億 5,077 万円

【歳出の推移】



3 決算収支

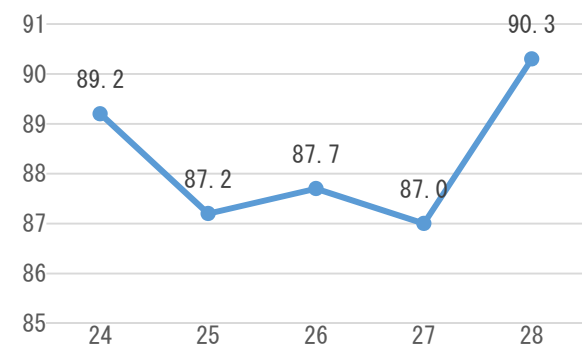
- (1) 実 質 収 支 3 億 9,040 万円の黒字（1 億 466 万円減）
- (2) 実質単年度収支 9 億 147 万円の黒字（3 億 6,276 万円減）

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増減
実質収支	3 億 9,040 万円	4 億 9,506 万円	1 億 466 万円
実質単年度収支	9 億 147 万円	12 億 6,423 万円	3 億 6,276 万円

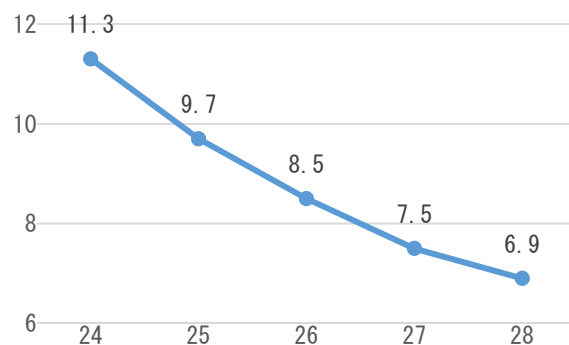
4 財政構造の弾力性

- (1) 経常収支比率 90.3% (3.3 ポイント上昇)
 (2) 実質公債費比率 6.9% (0.6 ポイント低下)

(%) 【経常収支比率の推移】



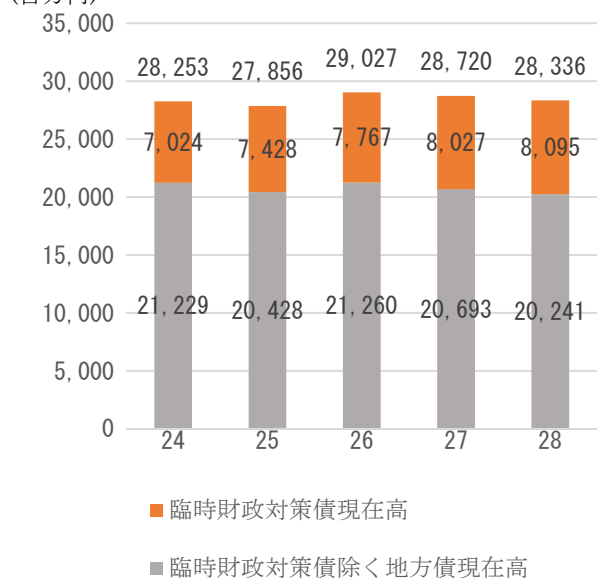
(%) 【実質公債費比率の推移】



5 地方債現在高及び積立金現在高

- (1) 地方債現在高 283 億 3,573 万円 (3 億 8,466 万円減)
 (2) 地方債現在高 (臨時財政対策債除く) 202 億 4,068 万円 (4 億 5,312 万円減)
 (3) 積立金現在高 121 億 9,125 万円 (10 億 5,953 万円増)

(百万円) 【地方債現在高の推移】



(百万円) 【積立金現在高の推移】

